

事前評価個表

整理番号	17
------	----

地域（地区）名	斐伊川 <small>ひいかわ</small>	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	島根県	対象市町村	松江市ほか5市町
事業実施期間	H30 ～ H34（5年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は島根県の東部に位置し、総土地面積は278千haで森林面積は192千ha、森林率69%の緑豊かな自然環境と出雲大社を始めとする歴史・文化に恵まれた地域である。森林計画対象民有林は184千haであり、そのうち人工林は79千ha、天然林は95千ha、竹林その他が10千haで人工林率は43%となっている。</p> <p>これらのスギ・ヒノキ人工林は利用期である区齢級以上の森林が全体の51%を占め、資源が充実してきている状況にある。</p> <p>また、同地域内で平成27年6月に運転を開始した木質バイオマス発電施設へのチップ材供給や、合板工場への原木の安定的な供給等、森林整備の促進と資源の有効活用が期待されており、林道等の路網の整備が必要となっている。</p> <p>その一方で、木材単価の低下や森林所有者の高齢化により手入れの進まない森林が増加しており、森林の持つ公益的機能の維持増進に支障が出るのが懸念されているため、除間伐等の森林整備が必要な状況となっている。</p> <p>このため、斐伊川地域森林環境保全整備事業計画に基づき、森林整備及び路網整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：6,395ha 人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐、更新伐等</p> <p>路網整備：林業専用道 延長2,235m 林業生産基盤整備道 延長1,350m</p> <p>総事業費：3,570,229千円</p>
費用対効果分析結果	<p>B/C=5.33 (総便益(B)=31,108,940千円、総費用(C)=5,838,987千円)</p>
評価結果	<p>必要性：水源涵養等の公益的機能の発揮や、木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から効率性は確保されていると認められる。</p> <p>有効性：斐伊川地域森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する多面的機能の発揮が図られることから、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

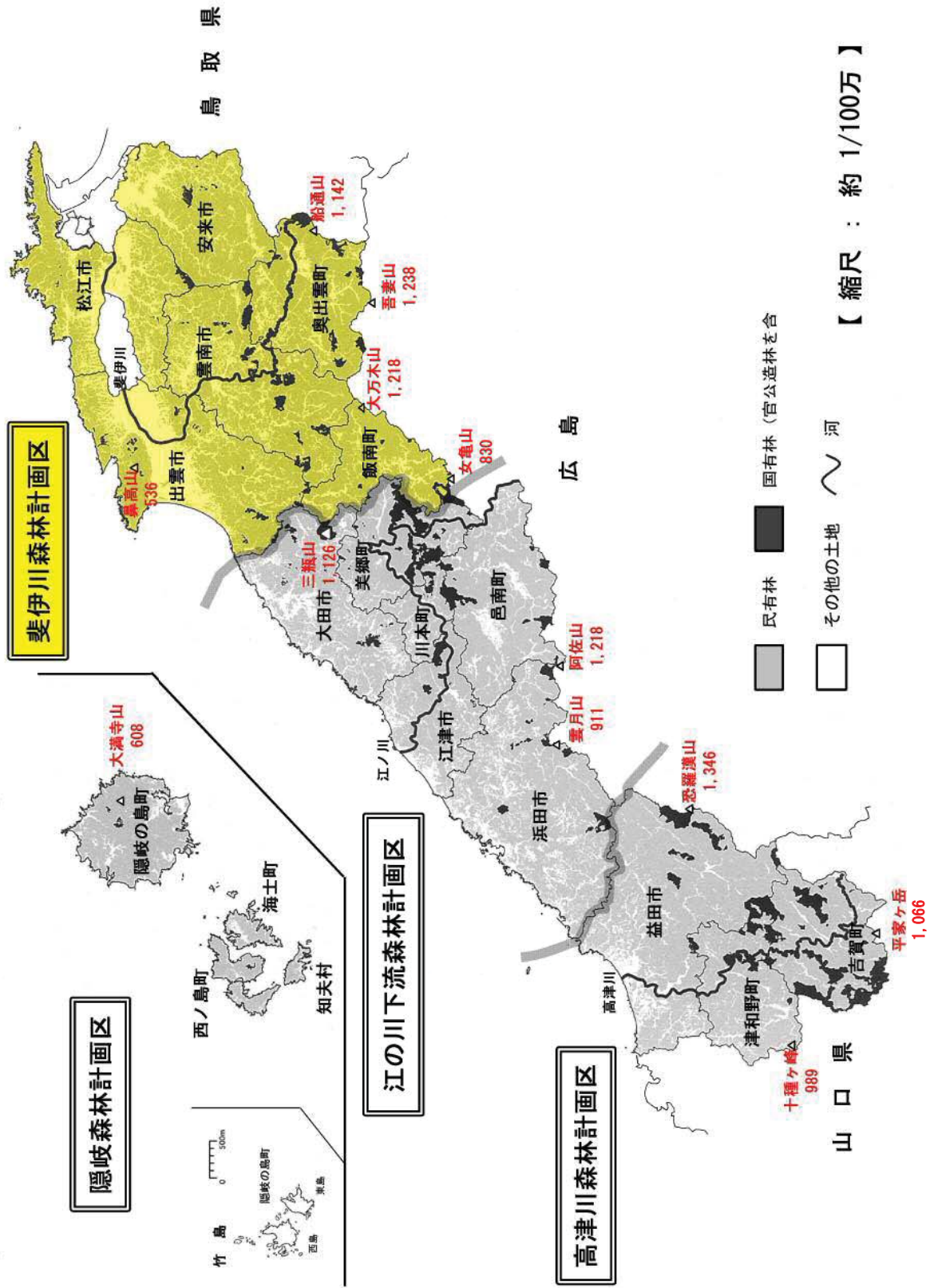
都道府県名：島根県

地域(地区)名：^{ひいかわ}斐伊川

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	7,151,861	
	流域貯水便益	2,331,612	
	水質浄化便益	4,939,931	
山地保全便益	土砂流出防止便益	7,962,649	
環境保全便益	炭素固定便益	2,981,643	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	50,144	
	木材利用増進便益	7,779	
	木材生産確保・増進便益	4,414,075	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	5,656	
	森林整備促進便益	1,263,590	
総 便 益 (B)		31,108,940	
総 費 用 (C)		5,838,987	
費用便益比	$B \div C = \frac{31,108,940}{5,838,987} = 5.33$		

森林環境保全整備事業斐伊川流域（島根県）概要図



【縮尺：約 1/100万】